

白門ライオンズ会報

Quarterly of Lions 2023.1-4 No.28

東京白門ライオンズクラブ <http://hakumon-lions.org/>



3月1日 於 東武銀座ホテル 奨励賞表彰者を交えて! (3月第一例会。詳細はP5)



3月26日 於 アルカディア市ヶ谷 お花見例会。中山終身名誉会長、河合学長、佐藤副学長等

寄稿

中央大学の近況～2023年4月上旬

┌ 佐藤 信行
(中央大学副学長)



私は、前号の会報において「中央大学の近況～2022年12月」という小報告を申し上げたところですが、そこでは2023年度へ向けた動きをご紹介していたことから、今号では追加として2022年度末から23年度はじめの状況について、ごく簡単にご報告することとにしたいと存じます。

(1) 卒業式

2023年3月24日と25日の両日、2022年度卒業式が挙行されました。24日には文京シビックセンター大ホールにおいて、理工学部・研究科と国際情報学部、25日には多摩キャンパス第1体育館アリーナにおいて、その他の学部と大学院博士前期課程(修士課程)の式典が行われました。今回特筆すべきは、国際情報学部と国際経営学部がはじめての卒業生を送り出したことです。これによって、名実ともに8学部体制が完成したことになります。25日の式典と当日の学生の様子は、次からご覧いただけます。

https://www.youtube.com/watch?v=tNx2-Q_20w

<https://www.youtube.com/watch?v=Hmr3PJtrcw>



(2) 都心キャンパス合同開校式

2023年3月30日、都心における3つの新キャンパスについて、合同開校式が開催されました。当日は、茗荷谷キャンパスを会場として式典が実施されたほか、同キャンパス及び駿河台キャンパスの内覧会も実施されました。



1階の造形が駿河台校舎を彷彿とさせる茗荷谷キャンパス

式典では、大村理事長、河合学長、久野学員会長の挨拶等のほか、小林元治日弁連会長と茗荷谷キャンパスと小石川キャンパスが立地する文京区からは成澤廣修区長が登壇されました。成澤区長は、とりわけ茗荷谷キャンパスには、保育施設等多くの地域コミュニティ関連施設が設置されており、ここには、これまでにない大学と地域の連携の形があるということを強調されました。また、茗荷谷キャンパスには、多摩キャンパスと同じく「テミス像」(堤直美<日展会員>作)が弁護士の千賀修一先生から寄贈され、その除幕式も行われました。

(3) 都心キャンパス供用開始

4月1日、都心における3新キャンパスの供用が正式に開始されました。それぞれのキャンパスについては、是非、直接ご覧いただきたいと思いますが、数点「みどころ」をご紹介します。茗荷谷キャンパスは、高い学生回遊性のあるキャンパスであることが特徴です。正面から入ると、地下2階から8階までの吹き抜けがあり、中央部には学生をはじめとする施設利用者が利用できるオープンスペースがあり、教室(壁もガラス張り!)・事務室・研究室といった施設は、これを取り巻くように配置されています。地下1階には食堂(多摩キャンパスで馴染みの「スエヒロ」が運営)がありますが、ミドル・テンプレのダイニングをイメージさせるような木調の味わいある空間となっています。



高く聳える駿河台キャンパス

小石川キャンパスは、決して大きくはありませんが、都心部におけるスポーツ活動と学生活動を支える場として、体育館機能と学生部室機能を有しています。部室利用については、抽選ではなくプレゼンテーションを伴うコンペティションが行われ、法学会・海空法研究会・英米法研究会（共同利用）、文学会、政治学会、辞達学会、放送研究会、応援部（応援団3部共同利用）、中大スポーツ新聞部、星友会、音楽研究会マンドリン倶楽部・古典ギタークラブ・クラシックピアノ同好会（共同利用）、洋弓部・航空部（共同利用）が利用資格を得ています。

駿河台キャンパスは、2 専門職大学院の研究教育の場であると同時に、18 階には学会関係関係施設（学会本部・南甲倶楽部各事務室等）があります。19 階には一般利用ができるレストランが設置されますが、契約上の問題から、開業日はまだ決定していないとのこと。また、1 階と吹き抜け 2 階には、ソファが数多く設置されており、ロビーとしては大変使いやすくなっています。4 階の大教室空間は、学校法人中央大学評議員会等の大規模会議にも利用されます。

(4) 入学式

4月2日、2023 年度の入学式が挙行されました。今年の入学式の特徴は、都心と多摩に分散して複数回実施していたことを改め、多摩キャンパスにおいて、全学部と全大学院研究科博士前期（修士）課程の入学式を一斉に行ったことです。これによって、主たる教場が多摩キャンパスではない、理工学部・研究科、国際情報学部・研究科、法学部・研究科、の新入生も一堂に会しての大入学式が実現しました。新たに開設された国際情報学研究科には 20 名の新入大学院生が入学し、無事スタートしました。

式典の様子は、次でご覧いただけます。ちなみに、閉式後引き続き、白獅子会会員を含む応援団による新入生歓迎演舞が

ありました（33 分 10 秒頃から）。

<https://www.youtube.com/watch?v=AdaX4u7JsWU>



(5) 白獅子会

白獅子会は、32 名の会員でスタートしましたが、その後 2 名を加え 34 名となりました。しかし、7 名の会員が 2022 年度をもって中央大学を卒業したことから、白獅子会についても年度末 3 月 31 日をもって卒業となりました。よって 2023 年 4 月 16 日現在、会員は 27 名ですが、現執行部を中心に新会員を募集しており、昨年度と同程度の規模をもって引き続き活動していくことを計画しています。

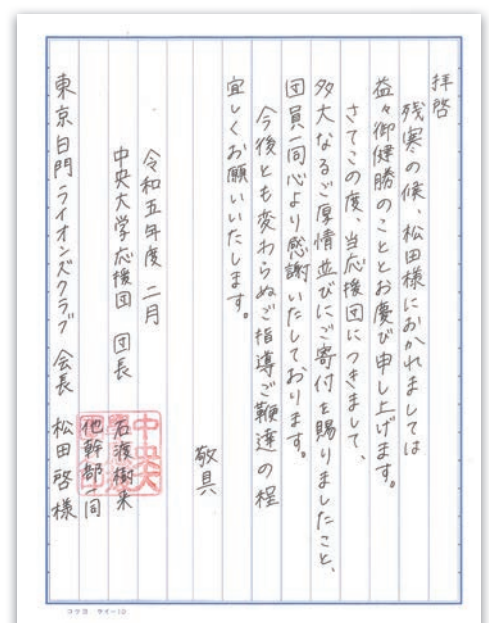
以上、中央大学の近況のうち、2022 年度末～23 年度はじめのイベントを中心に、いくつかをご紹介しました。引き続き、母校の動きにご注目いただければ幸いです。



ご報告

中央大学応援団より 寄付金のお礼状

東京白門ライオンズより、「応援団を応援しよう！」という名目で、今年から初めて中央大学応援団へ寄付金をお渡しいたしました。応援団団長の石渡樹来さんよりお礼状をいただきましたのでお知らせいたします。



2023年1月25日 (水)

五大学ライオンズクラブ 合同新年会 於 ホテルメトロポリタン (カシオペア)



主催はセントポールライオンズクラブ (立教大学)

2023年2月1日 (水)

2月第一例会 於 銀座東武ホテル (芙蓉の間)



例会風景

2023年2月15日 (水)

2月第二例会 於 銀座東武ホテル (シーボニア)



例会風景

2023年3月1日(水)

3月第一例会 於 銀座東武ホテル(芙蓉の間)



学生奨励賞受賞の受賞者と指導担当教授



待望の星!! 松本万紀L入会



3月生まれは多いね!! お誕生日お祝い



2023年3月15日(水)

3月第二例会 於 銀座東武ホテル(シーボニア)



2023年3月26日(日)

お花見例会 於 アルカディア市ヶ谷(3階特設会場・富士の間)

海外からの観光客も街で多く見かけるようになり、春の陽気も気持ちが良い月末の日曜、3月26日にお花見例会が開催されました。

あいにくの雨となったこの日ですが、来賓・会員及びご家族を含め約80名の参加となり、会場のアルカディア市ヶ谷は終始明るい雰囲気でも盛り上がりました。

第一部の司会進行はL佐野と平成22年文学部卒業の落語家・林家つる子さんによって行われ、河野信之前会長の開会宣言でスタートしました。

続いて白門ライオンズの歌を3番まで斉唱、松田啓会長の挨拶では年々桜の満開の時期が早まっている中で皆さんと一緒にお花見が出来た喜びをお伝えになりました。次にご来賓の紹介を榎秀郎元会長が行い、「雨男」であるとのカミングアウトに場内が笑いにつまれました。

ご来賓を代表して中央大学・河合久学長と330A地区の阿部かな子第一副地区ガバナーからご挨拶をいただき、河合学長からは法学部の移転後の多摩キャンパスに「スポーツとテクノロジーを融合させた学科と農業とテクノロジーを融合させた学科の新設」が検討されているとのお話がありました。その後、竹内敬雄Lより俳句会の説明があり、中山正暉終身名誉会長からウィ・サーブの一声をいただきました。

第二部の懇親会は大久保英彦L・茂岡幹弥L・根岸清一Lのテーブルインタビューから始まり、330A地区元ガバナー大石誠L、石井征二L、同キャビネット幹事の佐久間洋一L、同コーディネーター副GMの諸見里清L、それぞれお花見例会開催のお祝いのお言葉をいただきました。

続いて白獅子会卒業のお祝いを河合学長、佐藤信行副学長よ

り贈呈され、安蒜和樹Lと芳村舞Lが卒業生を代表して授与されました。安蒜Lからは「多摩キャンパスでの献血活動に参加できたこと」、芳村Lからは「夏の納涼会で人生初の蛍を見ることができたこと」をライオンズクラブでの思い出として披露されました。河合学長、佐藤副学長からはライオンズクラブでの貴重な体験を社会人になって活かして欲しい、引き続き後輩を入会させることを卒業生にお伝えになりました。応援団OBから卒業生への初の「エール」を佐藤信Lが送り、会場は拍手で包まれました。

メインアトラクションである、落語は第一部の司会も務められた林家つる子さんが「ゆうれい」の演目を披露してくださりました。「ゆうれい」は「化ける」ことから縁起の良い演目とされ、会場はつる子さんの噺に釘付け状態に。演目終了の挨拶では来年の桜の頃に「真打」に昇進することを俳句で披露し、拍手喝采となりました。

そして、参加された皆様に即興で考えていただきました俳句大会！優秀賞の発表です。俳句団体の要職を務めている宮崎久實審査委員賞を横井弘明Lの奥様・横井紀子さんが受賞、星野審査員賞を横井Lが受賞。ご夫婦でのダブル受賞となりました。

松田会長賞を佐藤信行Lが受賞。河合学長賞を白獅子会の安蒜Lが受賞、副賞である榎L作の刻字「長楽」の文字がピッタリ当てはまりますね。

中山終身名誉会長賞は東京中野LCの宇田川直子Lが受賞され、副賞として中山終身名誉会長ご自作の落語の句が入った絵画をお渡しいただきました。

締めとして櫻井俊宏Lのリーディングで中央大学応援歌、中央大学校歌を斉唱し、鈴木誠終身理事長の閉会宣言で盛会のうちに終宴となりました。

【L佐野友映・記】



受付風景

第一部司会進行の林家つる子さん、佐野友映L

河合久学長

阿部かな子第一副地区G

松田啓会長

河野信之前会長

芳村舞L

安蒜和樹L

大石誠元G

石井征二元G

佐久間洋一幹事

諸見里清L

応援団長・佐藤信Lによるエール

河合学長より卒業祝いのお言葉

林家つる子さんによる落語披露

中山終身名誉会長のウィ・サーブ!

第3回 俳句大会入賞者

- 5・7・5の17文字(音)で/季節の言葉(季題)を入れる(字余り・破調あり)。
- 季題・季語「春一切 春に関する季語何でもよし」
- 俳句を書いた面の裏にテーブル番号と本名をフルネームで記載。



俳句大会審査員の宮崎久實先生 同じく審査員を務めた星野紘紀L



松田啓会長賞受賞の佐藤信行副学長
ご夫婦で受賞! 横井弘明Lと紀子夫人
お二人とも素敵な句でした



中山終身名誉会長の副賞である
絵画の句を読み上げるつ子さん
受け取られたのは宇田川直子L!
おめでとうございます



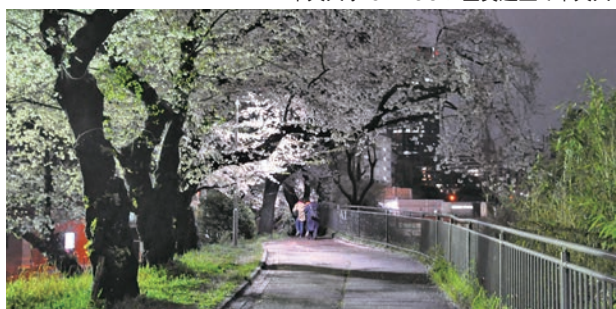
副賞の刻字を渡す榎元会長
河合学長賞は白獅子会の安蒜Lが受賞



小平康代Lと井出佐久江さん
鈴木誠終身理事長と中西美子L



中央大学 OB・OG は全員起立で中央大学応援歌と大学校歌斉唱



雨に濡れる市ヶ谷の夜桜



櫻井俊宏Lによるリーディングで会場は大盛り上がり

中山正暉終身名誉会長賞
さくら咲く 水たまりにも 春うつる
宇田川直子L(東京中野LC)

河合久学長賞
櫻舞う 多摩キャンパスの上り坂
安蒜和樹L(白獅子会)

松田啓会長賞
花衣 六千人の旅立ちぞ
佐藤信行L

宮崎久實審査委員賞
おぼろ月 古き反古紙を もち帰り
横井紀子様(横井弘明Lご夫人)

星野紘紀審査委員賞
春雨に ピンクに煙る Cの文字
横井弘明L

ご報告

中央大学学生奨励賞合同受賞 受賞者からのお礼状

白門ライオンズクラブ結成以来、附属の高等学校、中学校の優秀な生徒へ奨励賞を授与しております。今回は久しぶりにライオンズメンバーもご招待いただき、卒業式・授与式にて直接お渡しすることができました。

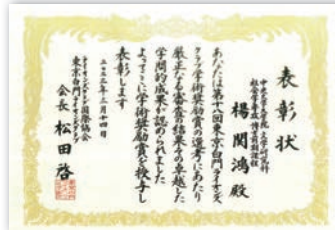
併せて大学院の優秀な学生1名に、これも結成から今回18回目の学術奨励賞を授与、さらに法科大学院の将来が期待される学生1名にも第9回目の学術奨励賞を授与しました。



第18回東京白門ライオンズクラブ
学術奨励賞授賞

中央大学大学院文学研究科
社会学専攻2年

楊 関鴻さん



第9回東京白門ライオンズクラブ
法務研究科学術奨励賞授賞
中央大学大学院法務研究科
法務専攻

矢島 哲治さん



東京白門ライオンズクラブ 御中

拝啓、春光の候、貴団体の皆様におかれましては
ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、東京白門ライオンズクラブ学術奨励賞をいた
だき、誠にありがとうございます。大変光栄に思うと同時に、
身の引き締まる思いです。これまで私に貴重なご指導、
ご助言をいただきました先生方、共に学び仲間の皆様にご
より感謝申し上げます。

今回の奨励賞をいただいた修士論文は、私の研究の土
台となり、今はコロナ禍の中の日本と西洋の国々異なる中国
における地域社会の動向を考察しております。これからは一
旦、大学の場を離れたいが、自分なりの形式で、引き続き、日中
社会のコロナ後の比較研究を実施していきます。

中央大学文学研究科での二年間は、大学側の皆様から学
習面から生活面までの充実な支援をいただき、とても有意義な
二年間を過ごすことができました。皆様の上にも幸せが訪れたい
とお祈りいたします。

敬具

令和五年 三月十四日
文学研究科社会学専攻 楊関鴻

東京白門ライオンズクラブ 御中

令和五年三月十七日

中央大学大学院法務研究科 矢島 哲治

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度は、法務研究科東京白門ライオンズクラブ学術奨励賞をいた
だき、誠にありがとうございます。いただいた奨励賞金は、法科大学院での勉学、
司法試験に向けた勉学の費用として大切に使用させていただきます。

先日の例会でご挨拶させていただきましたが、私は大学を卒業後、会計ソフト
や給与計算、販売管理ソフト等のいわゆる事務系ソフトのベンチャーで営業
として働いておりました。司法試験に合格し、弁護士になりました。そのま
うに社会人としての経験を法科、ITや会計、税務に関わる仕事があったら
と考えるようになりました。そして、そのような活動を通して、法科大学院での勉強も
法科に専ら、将来は社会のさらなる発展に寄与したいと考えております。

最後に、学術奨励賞をいただいたこと、重ねてお礼申し上げます。

敬具

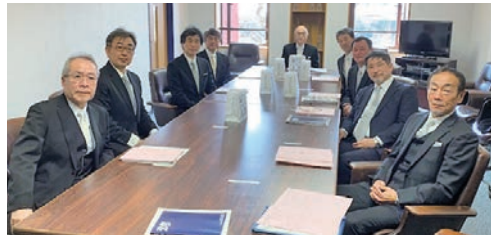
- ほかに、 中央大学高等学校…8名 中央大学附属高等学校…4名 中央大学附属中学校…4名
中央大学杉並高等学校…7名 中央大学附属横浜高等学校…7名 中央大学附属横浜中学校…4名

以上、大学合わせて36名。当クラブ結成以来、優秀な生徒に奨励賞の授与を行っています。

中央大学附属高校の卒業式に参列

東京白門ライオンズクラブ奨励賞贈呈のため参列しておりました各附属の中学校・高等学校の卒業式でしたが、昨今は新型コロナウイルスの影響により叶いませんでした。久しぶりにご招待いただくことができました。参列したライオンズメンバーは下記の通りです。

- ・中央大学高等学校（3月1日）
榎 秀郎（元会長・創立者）
及川陽子（理事・大学支援委員長）
- ・中央大学附属高等学校（3月1日）
河野信之（前会長）
大久保英彦（理事・副幹事長）
- ・中央大学附属横浜高等学校（3月1日）
岡田孝子（理事・大学支援委員長）
星野紘紀（元会長）
- ・中央大学杉並高等学校（3月9日）
榎 秀郎（元会長・創立者）
大越武雄（理事・総務・広報委員長）
- ・中央大学附属中学校（3月11日）
河野信之（前会長）
大久保英彦（理事・副幹事長）
- ・中央大学附属横浜中学校（3月16日）
大越武雄（理事・総務・広報委員長）
程塚良雄（理事・元副会長）



中央大学附属高等学校卒業式。佐藤信行中央大学副学長も参列



中央大学杉並高等学校卒業式。榎元会長が生徒へ奨励賞を贈呈

お知らせ

ラジオ番組に白獅子会メンバー出演！

4月9日（日）ニッポン放送にて、江口ともみさん司会でライオンズクラブ 330- A地区のインタビュー収録が行われました（4月15日放送済み）。第一部は元ガバナーの伊賀氏と進藤氏で、第二部は我が白門ライオンズ学生部【白獅子会】メンバーの牛込幸大君（商学部4年）と大石優花さん（法学部4年）でした。

ボランティア活動の経験や興味について、江口ともみさんから質問が寄せられ2人はハキハキと明快な返答。牛込君は廃棄予定の食材を母子家庭に配布する「セカンドハーベスト」というボランティア活動をしていたとのこと。なので学生支部結成のきっかけについても、「応援団部長の佐藤信行副学長からの勧めもあり、もともと奉仕活動に興味があったので入会させていただきました」とコメントされていました。

実際のボランティア活動の取り組みについては、大石優花さんが大久保英彦氏による地道な献血活動への呼びかけに協力したり、中央大学の各試合の応援に駆け付ける際に併せて骨髄バンクへの協力をお願いするリーフレット配布などをして「とても有意義な活動でした」とコメントされていました

その後、江口ともみさんから就活の質問などもあり、インタビューは成功裏に締めくくられました。

最後に総括いたしますと、この度の学生支部結成につきまして特筆すべきは学生支部結成の提言をされた前・ガバナーの中井正力氏と実現に向け、多大な尽力をされた佐藤副学長の功績だと思ふ次第であります。

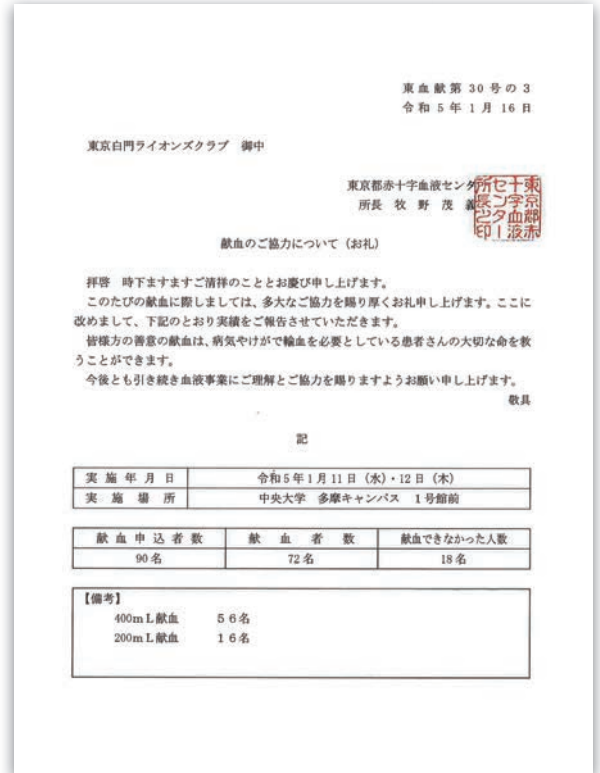


ご報告

東京都赤十字血液センターよりお礼状

2023年1月11日(水)・12日(木)に行われました、中央大学多摩キャンパスでの献血活動につきまして、東京都赤十字血液センターよりお礼状が届きました。これまでの献血者数の累計は204名となりました。内訳は下記の通りです。

- 11月15日(火) … 36名(雨天)
- 11月16日(水) … 54名
- 12月9日(金) …… 42名
- 1月11日(水) …… 21名(試験期間)
- 1月12日(木) … 51名(休日前日)
- 4月25日(火) … 49名
- 4月26日(水) … 46名(雨天)



ご報告

白門ライオンズメンバー議員、全員当選!!

2023年4月23日(日)に行われました、統一地方選挙につきまして東京白門ライオンズメンバーである各議員3名が全員当選されました。誠にめでたうございます! 各メンバーの当選コメントです。



港区議会議員
土屋 準L

厳しい戦いが予想されましたが、中山正暉終身名誉会長の「勝運」の色紙を飾って臨みました。

ポスターなどにも入れた「中央大学」の文字を見つけて投票に行ったという卒業生の方もいて、ありがたいことでした。



台東区議会議員
岡田勇一郎L

台東区は上野・浅草という2大観光地を有し、まさに日本に来る外国籍の方にとっては日本の顔とも言える場所です。しっかりと地域の活性化・経済の再興・住民サービスの向上に努め、区民の皆様の理想を台東区で叶えてまいります。



杉並区議会議員
倉本みかL

この度の選挙で当選し、杉並区議会議員となりました。これまで先輩方より賜りました多大なるお力添えに感謝申し上げます。

これからも先輩方にご指導頂きながら、人のため、地域のため、そして母校・中央大学の発展のため、一生懸命頑張ります。

新入会員紹介



高野 允雄 こうの・のぶお
特別会員(スポンサー大越 武雄L)
昭和16年10月20日生
昭和38年商学部卒
株式会社コーノ 取締役会長



松本 万紀 まつもと・まき
支援会員(スポンサー榎 秀郎L)
昭和55年8月16日生
平成16年法学部卒
拓実リーガル司法書士法人 中野オフィス 代表社員
東京八王子いちょうライオンズクラブ正会員、南甲倶楽部会員

2023年11月26日(日)

東京白門ライオンズクラブ結成20周年記念大会開催!!

(ハイアットリージェンシー東京)

中山正暉終身名誉会長を中心として発足した【東京白門ライオンズクラブ】の結成20周年を祝う記念大会の開催が決定いたしました。

それに先立ち、当クラブでは記念誌(クォーターリー特別号)を作成を始めます。ライオンの皆様からは寄稿文や写真データを募集いたします。

同封した原稿文をFAX、またはメールにてお送りください(※なるべくワード添付メールでのご送付をお願いしております)。

その他、当日のイベント企画案もお待ちしています!

企画案・寄稿文・写真の送付先

FAX: 03-3204-9401

メール: kikuchi@noracom.co.jp

(株式会社ノラ・コミュニケーションズ・菊地宛)

ご不明点は**大越武雄L (090-1709-3922)** まで
お願いいたします。

締切 9月末日まで

編集後記

この4月、中央大学キャンパスの都心回帰で茗荷谷に新校舎、お茶の水に19階建てのキャンパスの開校。母校の更なる飛躍を期待いたします。

また、中央大学には多くの外国人留学生在学しており、昨年5月1日現在では677名(男性317名・女性360名)です。国別で見ると中国から527名、韓国から88名、香港から12名、マレーシアから10名。ほか8名以下で、合計17の国となります。コロナの影響で入国制限となり、来日できない学生も多く以前に比較して留学生は少ない状況です(中央大学国際センターより資料提供)。
【L大越武雄・記】

さて、本年11月26日(日)は白門ライオンズクラブ20周年記念大会開催です。未だ先の話ダヨ。が、もう半年先になりました。2005年3月に中山終身名誉会長をシンボルに36名でスタートした当クラブは、皆様のご協力のおかげで学生支部(白獅子会)を含め、100名近い会員になりました。この勢いのまま本番に向け躍動しようではありませんか。【L榎秀郎・記】

Quarterly of Lions 2023.1-4 No.28

発行日 2023年5月10日

発行人 L松田 啓

編集/総務・広報委員会 委員長 L大越 武雄 副委員長 L木村具成
コーディネーター L榎 秀郎

発行所 東京白門ライオンズクラブ

事務局 八王子市南大沢3-14-4-304 TEL/FAX.042-676-4147

制作協力 株式会社 ノラ・コミュニケーションズ

白門ライオンズ会報 揮毫 L中山 正暉



2022.7 ~ 2023.6

白門ライオンズの誓い
我々は、会員相互の友情
の絆を基に、同窓・学員の
信頼を深め、知性の根源
である中央大学の発展に
寄与することを誓う。
東京白門ライオンズクラブ

クラブスローガン

白門の絆を奉仕で結ぶ母校愛

東京白門ライオンズクラブ

白門ライオンズクラブ 🔍

<http://hakumon-lions.org>